

ファイネスのお聞かせください、ドクター！

(株)ファイネスは地域医療を応援します。

DOCTOR'S VOICE・)) vol. 45

富山県氷見市大野

氷見なかに眼科

眼科一般



PROFILE

中谷 雄介 (なかにに ゆうすけ)

平成2年 富山医科薬科大学 卒業
平成2年 東京女子医科大学脳神経外科 入局
平成8年 日本医科大学第一病院 入局
平成9年 金沢大学眼科 入局
平成10年 厚生連高岡病院
平成14年 黒部市民病院
平成15年 金沢大学眼科
平成16年 氷見市民病院
平成22年 公立松任石川中央病院
平成23年 厚生連高岡病院
平成28年 氷見なかに眼科 開業

医学博士
日本眼科学会専門医、PDT認定医、視覚障害者用舗装適合判定医、ボトックス認定医、日本眼科学会、日本眼科手術学会、日本緑内障学会
視覚と眼科学研究協会会議
(The Association for Research in Vision and Ophthalmology: ARVO)
国際視野画像学会
(Imaging and Perimetry Society: IPS)

患者さんの利便性を追求

能越自動車道の氷見ICよりほど近い場所に開業した「氷見なかに眼科」。氷見市民病院や厚生連高岡病院に長年勤務していたことで、氷見や高岡の患者さんが来やすいようこの地を選択、駐車場のスペースも広く来院しやすい環境を整えている。また昨年、能越自動車道が氷見〜七尾まで開通したこともあり、七尾

方面からもアクセスしやすい立地となっている。

クリニックでは一般的な眼科診療はもちろんのこと、白内障・緑内障手術等の日帰り手術も行っている。また硝子体手術や眼瞼下垂手術、白内障の難症例等、難しい症例でも日帰りで行える手術を見極め、総合病院と変わらない器械を設備し対応している。

当日に診察から、検査、また手術日の決定等、早い対応で患者さんの負担を軽減、「時間」「距離」「手続き」等様々な面で患者さんの利便性を追求している。

身近なクリニックで 専門性の高い医療を提供

勤務医時代は基幹病院や総合病院で研鑽を重ね、難症例を中心に多くの手術を手掛けてきた。しかし大きな病院の特性上、紹介患者や救急患



者が優先され、その他の患者さんの不便さを解消したいという思いから開業を決意。患者さんと「病院」との垣根をなくし、気軽に、患者さん一人ひとりの不安を解消できるよう窓口を広くしている。

また大学卒業後は脳神経外科を専門としていたこともあり、その知識を活かして脳梗塞からくる視野障害等、一般眼科とは異なった視点からの診断に役立てている。

「患者さんに親切に」を経営理念に掲げスタッフとも共有、目の身近な疾患から難症例の日帰り手術まで精力的にこなし、少しでも患者さんの負担が軽減できるよう、経験に裏付けされた適切な診療でこのクリニックで完結できるよう尽力している。

